

ご参考資料 | 2021年1月14日

「グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）2020-11（限定追加型）」

2020年12月末現在のポートフォリオについて

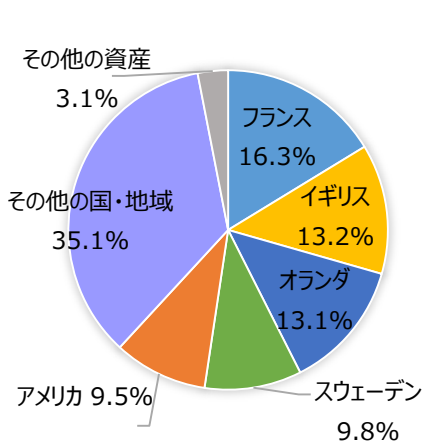
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年11月9日に設定しました、「グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）2020-11（限定追加型）」は、2020年12月24日をもって、継続申込期間が終了いたしました。ファンドをご購入頂いた投資家の皆様に、厚く御礼申し上げます。

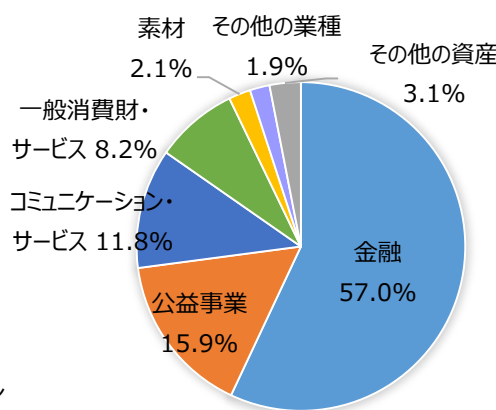
2020年12月30日現在のポートフォリオの資産内容と組入上位銘柄は以下のとおりです。

ポートフォリオの資産内容（2020年12月30日現在）

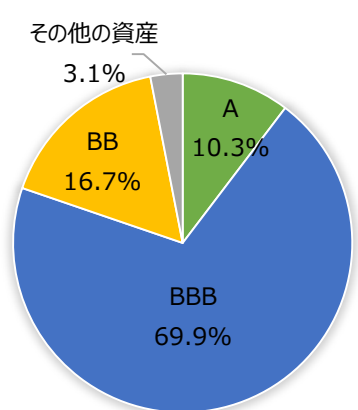
国・地域別配分



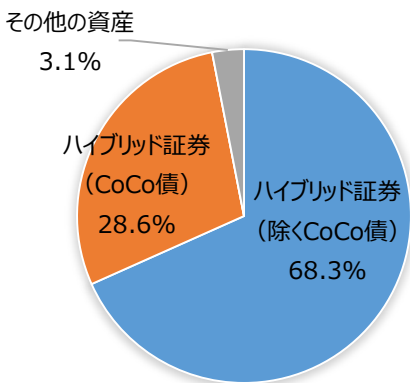
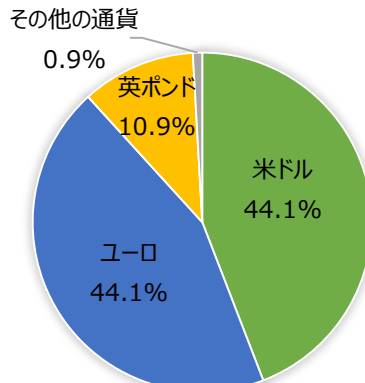
業種別配分



格付別配分



債券種別配分

通貨別配分
(為替ヘッジ前)

ポートフォリオ特性値

平均格付	BBB
平均最終利回り	2.12%
平均最終利回り (為替ヘッジ後)	2.08%
平均デュレーション	2.0年
為替ヘッジコスト・ プレミアム (年率)	-0.04%
銘柄数	41銘柄

- ・上記はファンドの純資産比です。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- ・国・地域は原則発行国・地域で区分しています。・格付はS&P社、ムーディーズ社、フィッチ社のいずれかの格付機関の最も高い格付によります。
- ・上記のポートフォリオ特性値は、組入債券の各特性値（最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものと（現地通貨建）です。
- ・平均格付とは、基準日時点でポートフォリオが組入れている債券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。
- ・平均最終利回り（為替ヘッジ後）は、為替ヘッジコスト・プレミアムを反映して表示しています。
- ・デュレーションは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標です。
- ・コール日が設定されている債券の最終利回り・デュレーションについては、次回コール日において繰上償還されるものとして算出したものです。
- ・為替ヘッジコスト・プレミアムは、各通貨の3か月フォワードレートから算出した対円為替ヘッジコストの概算値（年率換算）を通貨別構成比率で加重平均したものです。ヘッジコストの場合はマイナス、ヘッジプレミアムの場合はプラス表記になります。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

組入上位10銘柄（2020年12月30日現在）

銘柄	国・地域	業種	利率	次回コール日	純資産比
フランス電力	フランス	公益事業	5.250%	2023/1/29	4.4%
フォルクスワーゲンインターナショナルファイナンス	オランダ	一般消費財・サービス	5.125%	2023/9/4	4.3%
E N E L	イタリア	公益事業	8.750%	2023/9/24	4.1%
シティグループ	アメリカ	金融	5.950%	2023/1/30	3.9%
ボルボトレジャリー	スウェーデン	一般消費財・サービス	4.850%	2023/3/10	3.8%
チューリッヒ・ファイナンス	イギリス	金融	6.625%	2022/10/2	3.7%
住友生命保険	日本	金融	6.500%	2023/9/20	3.5%
損害保険ジャパン株式会社	日本	金融	5.325%	2023/3/28	3.1%
プルデンシャル・ファイナンシャル	アメリカ	金融	5.625%	2023/6/15	3.0%
A T Fネザーランズ	オランダ	金融	3.750%	2023/1/20	2.9%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しています。

上記はファンドの組入上位銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

運用状況／今後の見通しおよび運用方針

運用状況

ファンド設定後（2020年11月9日）から限定追加期間の12月にかけて資金流入に応じてポートフォリオ構築を進め、12月30日現在のファンドにおける債券等の組入比率は96.9%となりました。

2020年11月末から12月末の期間については、米国の民主党・共和党の間で追加経済対策案について合意に達し、財政政策による景気の下支えが市場の一部で意識されました。また、12月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）が市場予想を上回ったことや、ECB（欧州中央銀行）がPEPP（パンデミック緊急購入プログラム）の増額を決定するなどしたことが市場心理を支えました。投資対象のハイブリッド証券（CoCo債を含む）のスプレッドは縮小し、利回りは低下基調で推移しました（4ページご参照）。

新型コロナウイルスの変異種を含む感染拡大などから、欧州を中心とした渡航制限やロックダウン（都市封鎖）の動きを懸念する局面もありましたが、前述の通り財政政策や金融政策の支援及び期待から基準価額は概ね堅調に推移しました。

今後の見通しおよび運用方針

引続き新型コロナウイルスの感染拡大などのリスク要因はありますが、政府および中央銀行の政策支援が期待できる事から、発行体の自己資本比率の状況に大きな変化は見られず、ファンドの償還に向けて保有しているハイブリッド証券（CoCo債を含む）は、継続的に保有することによる高いインカムゲインの享受により安定して推移するものと考えています。

今後も市場動向を注視し、クレジット分析を通じて、ファンドの償還まで安定したポートフォリオの維持に努めてまいります。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

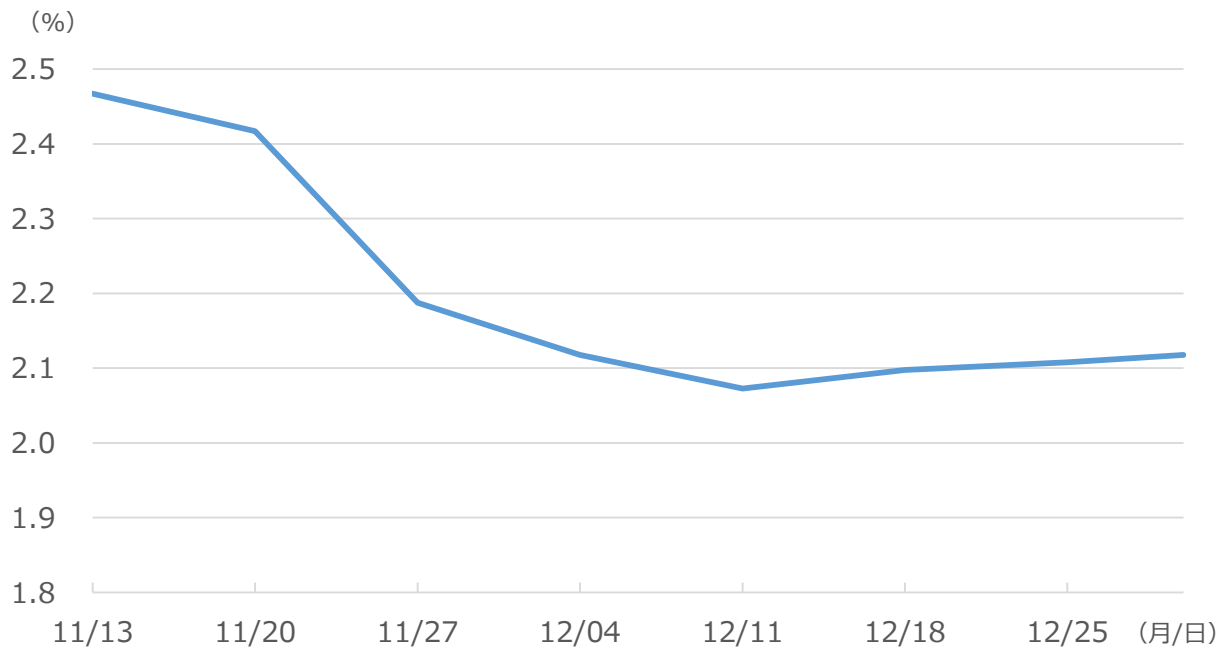
* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

野村アセットマネジメント

ファンドの平均最終利回りの推移（現地通貨ベース、課税前）

ファンドの平均最終利回り（為替ヘッジ前）※

期間：2020年11月13日～2020年12月30日、週次



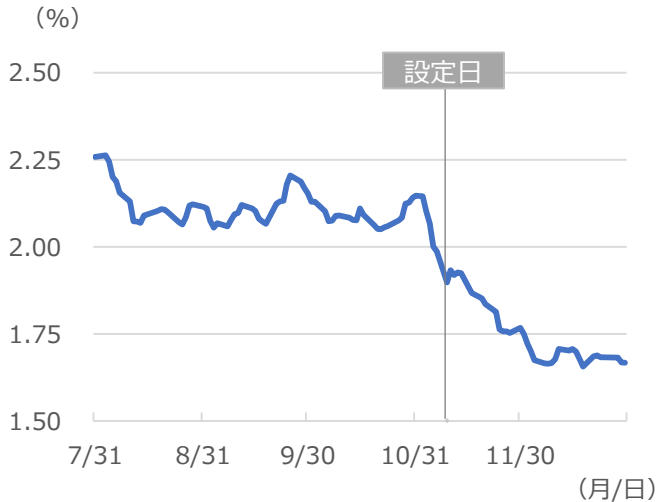
※2020年12月30日時点のファンドの平均最終利回り（為替ヘッジ前）及び平均デュレーションの数値をベースとして、それ以前の各時点の基準価額と12月30日時点の基準価額の変動分を考慮し算出。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ハイブリッド証券の利回り推移（現地通貨ベース、課税前）

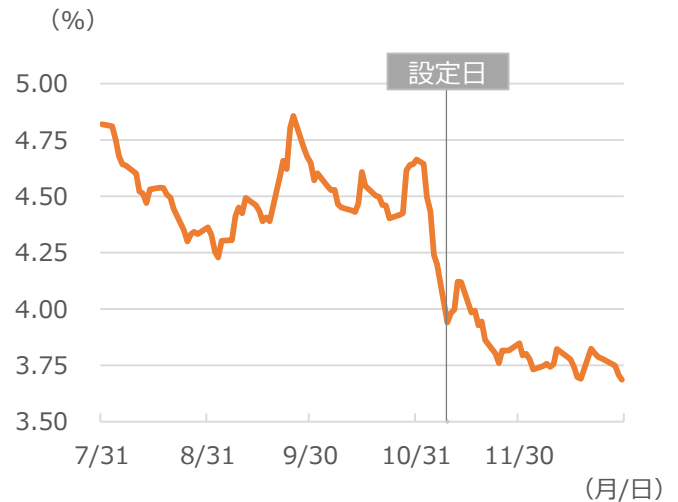
ハイブリッド証券（除くCoCo債）

期間：2020年7月31日～2020年12月30日、日次



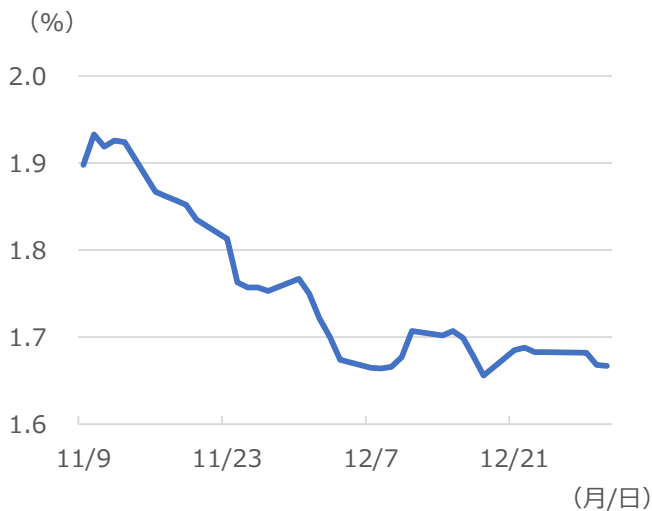
ハイブリッド証券（CoCo債）

期間：2020年7月31日～2020年12月30日、日次



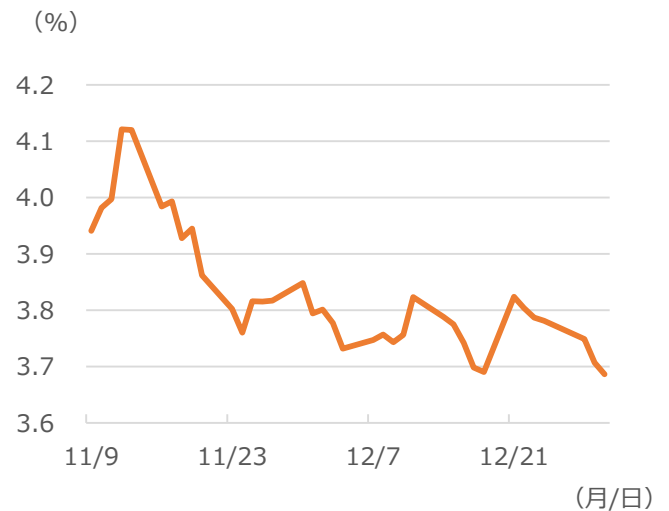
<ファンド設定日以降> ハイブリッド証券（除くCoCo債）

期間：2020年11月9日～2020年12月30日、日次



<ファンド設定日以降> ハイブリッド証券（CoCo債）

期間：2020年11月9日～2020年12月30日、日次



ハイブリッド証券（除くCoCo債）：ICE BofA Global Hybrid Non-Financial Corporate Index
ハイブリッド証券（CoCo債）：ICE BofA Contingent Capital Index
（出所）ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。

< 当資料で使用した市場指数について >

●「ICE BofA Global Hybrid Non-Financial Corporate Index SM/®」、「ICE BofA Contingent Capital Index SM/®」、は、ICE Data Indices, LLOまたはその関連会社（「ICEデータ」）の登録商標です。当ファンドは、ICEデータによって支持・推奨・販売・販売促進されるものではなく、また、ICEデータは当ファンドに関して一切の責任を負いません。

「グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）2020－11（限定追加型）」

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いません。
- 世界各国の金融機関または事業会社等が発行する期限付劣後債、永久劣後債、優先証券、CoCo債等（「ハイブリッド証券」といいます。）および日本を含む先進国の公社債等を主要投資対象とします。
 - ファンドにおけるハイブリッド証券とは ■
 - 劣後債

弁済順位が発行体の一般債務に劣後することとなる債券をいい、償還期限の定めがあるものを「期限付劣後債」、償還期限の定めがないものを「永久劣後債」とします。
 - 優先証券

弁済順位が劣後債に劣後し、普通株式に優先するものをいいます。
 - CoCo債（偶発転換社債）

金融機関が自己資本増強のために発行する転換社債の一種で、発行体が実質破綻状態にあると規制当局が判断した場合や、発行体の自己資本比率が基準値を下回るなど、偶発的な事象であらかじめ定められた条件に抵触した場合、元本の一部または全部が削減されたり、強制的に普通株式に転換される仕組みを有する証券をいいます。

※ CoCoとは、Contingent Convertibleの略で、「偶発的に転換される」という意味を表しています。
- ポートフォリオの構築にあたっては、ファンドの信託期間内に満期償還日または繰上償還可能日を迎えるハイブリッド証券の中から、利回り水準や信用力、残存期間等を考慮して投資対象銘柄の選定を行なうことを基本とします。
- 投資するハイブリッド証券は、取得時においてBB格相当以上の格付（格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。）を有するものとし、ポートフォリオ構築完了時点における組入銘柄の平均格付はBBB格相当以上とすることを基本とします。
 - ◆ 格付は、S&P、Moody'sおよびFitchのいずれかの格付が付与されている場合、最も高い方を基準とします。
- ハイブリッド証券への投資にあたっては、原則として購入した銘柄を持ち切る運用を基本とします。
- 投資したハイブリッド証券が償還された場合には、その償還金をもって、他のハイブリッド証券あるいは日本を含む先進国の公社債へ投資します。償還金をもって投資する公社債は、当ファンドの残存信託期間内に満期償還日あるいは繰上償還可能日を迎えるものとし、流動性や為替ヘッジコスト等を勘案して銘柄を選定します。投資する公社債は、取得時において、BBB格相当以上の格付（格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。）を有するものとします。なお、日本を含む先進国の国債については、格付に関わらず投資を行なえるものとします。
- CoCo債への投資割合は、ファンドの純資産総額の50%以内とすることを基本とします。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年11月の8日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行いません。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

「グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）2020-11（限定追加型）」

【投資リスク】

ファンドは、ハイブリッド証券および債券等に投資しますので、市場金利や発行体の信用度の変動によるハイブリッド証券および債券の価格下落等により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ハイブリッド証券の流動性リスク、ハイブリッド証券の繰上償還に関するリスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2023年11月8日まで(2020年11月9日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則11月8日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 当該投資信託のお申込み期間は終了しました。
- ご購入単位 当該投資信託のお申込み期間は終了しました。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご換金のお申込みができません。
 - ・ニューヨークの銀行
 - ・ロンドンの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2021年1月現在)

◆ご購入時手数料	当該投資信託のお申込み期間は終了しました。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.924%(税抜年0.84%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.4%の率を乗じて得た額 上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に 応じて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会/
 一般社団法人日本投資顧問業協会/
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎ 0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2020-11(限定追加型)

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第12号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第3号	○		○	
株式会社三重銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第11号	○			
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○			
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。